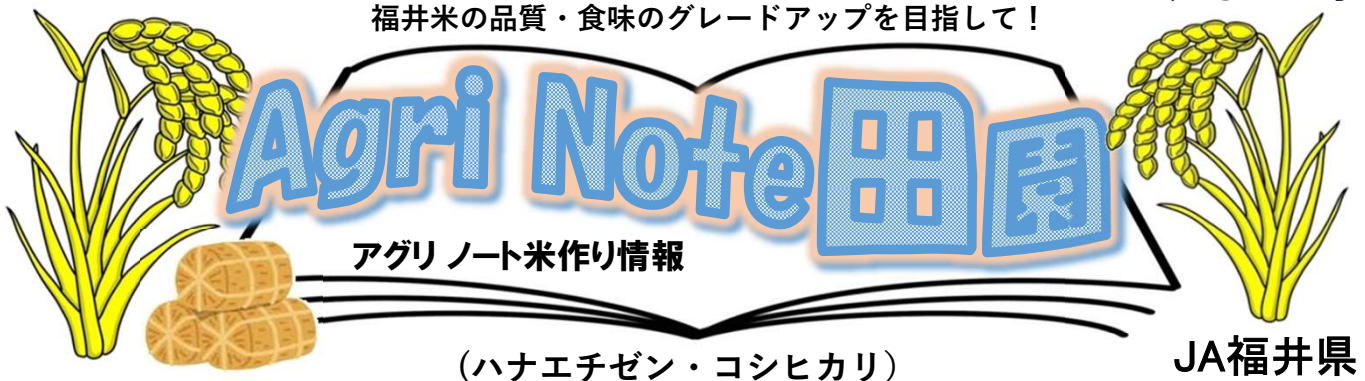


福井米の品質・食味のグレードアップを目指して！



アグリノート米作り情報

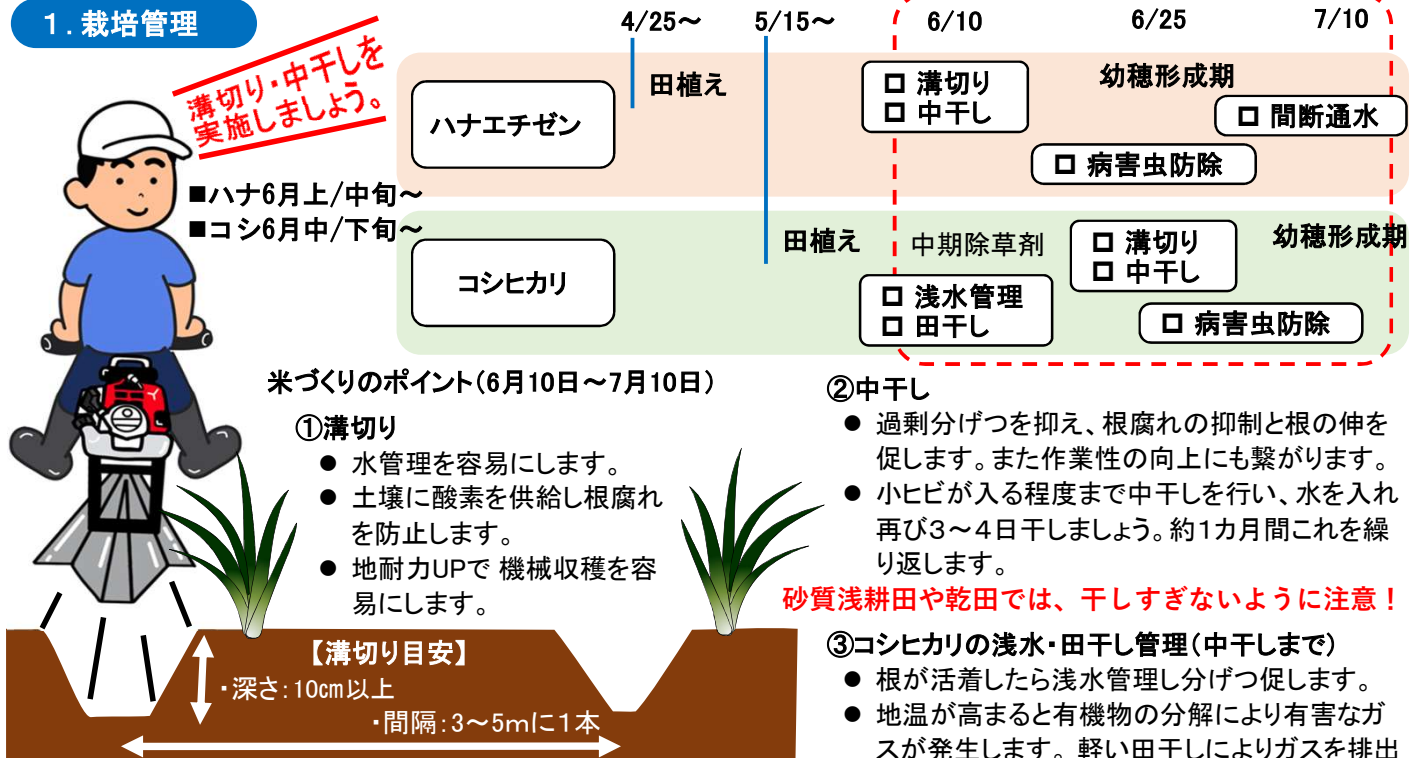
(ハナエチゼン・コシヒカリ)

JA福井県

☆水管理と病害虫予防☆

木々の緑が色濃くなる時期となりました。6月の水管理は浅水による分けつを促進するとともに、丈夫な株をつくる事が重要になってまいります。必要な茎数が確保されたら、速やかに溝切り・中干しに移行し、根の活性化を図りましょう。また、品質や収量に多大な影響を及ぼすいもち病・紋枯病の予防をしっかりと対策をしましょう。

1. 栽培管理



2. 病害の予防

病害の防除は、下記の3点を心掛けましょう！

- 事前の予防対策
- 病害の早期発見
- 発見時の速やかな対処

①箱施薬の防除効果

薬剤や圃場・稲の生育によって箱施薬の残効は異なります。



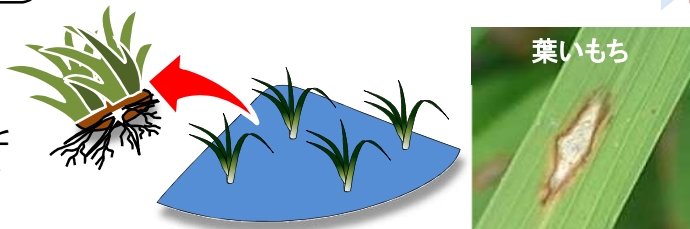
本田予防剤【粒剤】 散布時期

ハナ: 6月中旬
コシ: 7月上旬

- 例年、いもち病が発生する。また、箱施用剤の未使用の場合は必ず散布する！

②いもち病の予防

- 補植用苗の処分
圃場に放置された補植用苗は、葉いもちの発生源となってしまいます。速やかに除去しましょう。



③紋枯病の予防

- 近年、紋枯病の発生圃場が増加傾向にあります。
- 前年発生した圃場では、稲わらを媒介に越冬し必ず発生が予測されます。

★紋枯感染好適条件 気温28～32℃ 過繁茂

病害防除体系

病害	体系	防除時期	薬剤名	使用量 (10a当り)	使用回数
いもち病	粒剤	初発の10日前～初発時	オリゼート1キロ粒剤	1kg	2回まで
	粉剤	収穫7日前まで	ブラシ粉剤DL	3～4kg	2回まで
紋枯病	粒剤	初発時～出穂の10日前	リンパー粒	3～4kg	2回まで
	粉剤	初発時	ハリダシ粉剤DL	3～4kg	5回まで

今回のアグリノート田園は、福井中央支店(営農経済課) 仲村が担当しました。